

SUAC 広報誌 碧風

Vol.15
2022 秋号



あの頃と今の 碧風祭

先輩×後輩クロストーク
碧風祭22年の歩み

// SUAC TOPICS //

「フェアトレード大学」再認定

「第22回中部の未来創造大賞」優秀賞

産学連携「さすてなぶっく かれんだー」販売へ

学生主催イベント「OUR SUAC HOUR」開催

Featured topic

教員研究紹介

古代思想を
探す旅

文化・芸術研究センター
青木健 教授

静岡文化芸術大学広報誌

碧い風 Vol.15

2022年10月1日発行

発行/公立大学法人静岡文化芸術大学

〒430-8533 静岡県浜松市中央区2-1-1
TEL.053-457-6111(代表) FAX.053-457-6123

https://www.suac.ac.jp/



SUAC'S OB 卒業生の活躍

PROFILE

陶芸家

やまうら ようすけ

山浦 陽介さん

□ 2008年 デザイン学部生産造形学科 卒業

福井県出身。2008年、デザイン学部生産造形学科を卒業後、多治見市陶磁器意匠研究所で専門的な陶芸技法を学ぶ。陶磁器メーカーでデザイナーとして勤めた後、陶芸家として独立。岐阜を拠点に作品制作を行い、個展開催のほか国内外のグループ展に参加。最近の受賞として「金沢世界工芸コンペティション」入選(2019年)、「国際陶磁器フェスティバルIN MINO」坂崎重雄セラミックス賞(2022年)がある。

Webサイト ▶ <http://yosukeyamaura.versus.jp/>

デザインとアートの間を追求する ジャンルレスな陶芸家

私が大学に進学した頃はIT技術の発達著しかった時代で、最初は情報系学部を選びました。しかし学び始めると自分に馴染まず、別の道を模索してSUACに入学しました。ものづくりの世界——生活で使用する食器や、分業せず制作工程の全てに携わるプロダクトに魅力を感じたからです。入学してすぐに学内の工房で陶芸を始めました。3年次に所属した山本ゼミ(山本一樹名誉教授)では全国各地のクラフトフェアを見学し、多くの作家の作品や作り方に刺激を受けました。ろくろ、たたらなど様々な技法に挑戦し、そこで出会ったのが、陶芸家・長江重和さんの「**いこ** 泥漿と呼ばれる水と粘土を混ぜた液状のものを石膏の鑄型に注ぎ込み、成形する技法です。

卒業後は陶芸をより専門的に学ぶため、多治見市陶磁器意匠研究所に入学しました。研究生は美大を卒業した人もいれば社会人経験のある人もいて、大学とはまた違う刺激を得ることができました。カリキュラムは制作が中心で座学は少し。陶磁器制作の基本を学びながら、鑄込みの技法を追求しました。その後、瑞浪市の陶磁器メーカーのデザイナーを経て、陶芸家として独立。工房を借り、自分専用の窯を持つことができました。現在制作しているのは槍や貝殻を

イメージした造形です。人工物と有機物を組み合わせた表現を目指しています。

デザイン視点をアートに取り込み、作品制作には詳細な図面を引いて臨みます。工程は「石膏型組」で約1時間、「泥漿鑄込み」で2~3時間。大きい作品ほど泥漿を型に流し込むときに決壊しやすく、コツが必要です。土が固まったら少しずつ型を外し、窯の中へ。焼きや乾燥を含めた全工程は2~3週間ほど。私の作品は先にいくほど細く、大きい作品は全長50cmほどあるため、型を区切って制作し最後に合体します。型の隙間に泥漿が流れ込むことでバリが発生するのですが、どのくらいバリを出すかも作品の表現の一つです。SUACでデザインを学び、陶芸の専門的な研修を受け、実用製品のデザイナー職を経て思うことは、プロダクトとしての使いやすさと、アートとしての面白さや表現は、対極にあるということです。デザインは日常で使う人のため、アートは鑑賞する人のためにあり、その対称性が面白く、発見があります。制作工程は同じでも目指すものは異なります。今後も作品制作を発展させつつ、使う側の視点を意識した陶磁器にも挑戦し、デザインとアートのバランスを追求していきたいと思っています。

取材協力:愛知県陶磁美術館



本学ギャラリーで開催された「手の愉悅〜革新する工芸展」(2020年)でも山浦さんの作品を展示



国際芸術祭「あいち2022」連携企画事業/特別展「ホモ・ファーベルの断片—人とのづくりの未来—」(2022年7月16日~10月2日、愛知県陶磁美術館)に出品



山浦さんが作品制作を行う工房

編集後記

3年ぶりの広報誌のリニューアルです。後援会・同窓会の皆さんに大学や学生の様子をより伝えたいと思い新コーナーを作りましたが、いかがでしたでしょうか。特集の対談では「碧風祭」をテーマに世代を超えて大盛り上がり。SUAC生に共通して流れるモノを感じた瞬間でした。

広報誌に対するご意見、ご感想をお待ちしています。第16号は2023年3月の発行予定です。

あの頃と今の碧風祭

先輩 × 後輩
CROSS TALK
クロストーク

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催中止となった2020年度、

オンライン開催となった2021年度の碧風祭。

現在2022年度の開催に向け奮闘中の現役碧風祭運営委員と

かつて碧風祭を盛り上げた元碧風祭運営委員の

卒業生とのクロストークの様子をお届けします。



先輩

後輩

**初代・碧風祭運営委員会は
いかにして生まれた？**

中村：もうだいぶ忘れてしまいましたけど(笑)、碧風祭運営委員会をはじめ学友会などの組織体系も何もかもゼロの状態から作っていきました。1年生だけでよくやったなと思います。私は「大学祭をやりたい」と言って入学したんですよ。だから事務局にもそう認識されていたので、興味のありそうな学生がいたら紹介してくれて、徐々に仲間が増えていきました。

朝日：1回目の時からスポンサーを集めたんですか？ 相当な額でしたよね。

中村：はい、周囲からお膳立てされていたとはいえ、堀池杉山：すごい！

朝日：バブルだったからね。

中村：嘘です(笑)

朝日：若者いるから、時代をバグらせてみた笑

中村：バブルはとくに過ぎてたけど、1丁バブルはまだ来ていなかった時代だね。二人は良い反応してたけど、スポンサー集めはやっぱり大変？

朝日：前から聞いてみたかったですけど、「碧風祭って誰が命名したんですか？」

中村：公募して投票で決めたと思う。当初は「へ？」ってよく言われたよ。頭が「へ」ってちょっと脱力する感じで。

朝日：あはは、でもなんかいいなと思ってた。だって開学して一発目で名前付けるって「文芸祭」とか付けそっじゃない？

杉山：「SUACフェスティバル」とか付けそうですよね。

朝日：でしょ？ 略して「ヘキフウ」。良いネーミングだね。

堀池：私たちは「ヘキ」って呼んでいます。

- P.01 Pick Up Student
- P.02-06 [特集]あの頃と今の碧風祭
先輩×後輩クロストーク
- P.07-08 SUAC TOPICS
- P.09 気になる、となりの授業紹介 / SUAC さんぽ
- P.10 教員研究紹介vol.7 青木健教授
- P.11 新しい留学のカタチ
- P.12 大学公認クラブ・同好会だより
- P.13 キャリア支援室より
- P.14 新任教員紹介

人と人のつながりで
想像以上のことが生まれる



桑原 大樹さん

デザイン学部 デザイン学科(ビジュアル・サウンド領域)3年
新潟県立長岡高校出身

もともとデザインの視点から建築を学びたいと思いSUACに入学した桑原さん。1,2年次にとった「基礎演習C」や「フォトグラフィックス」などの授業を通して、グラフィックや映像に興味を持つようになったといいます。さらに、映画館のアルバイトで気になったのは、新しい映画の公開が近づくたびに入れ替わる外国映画の興行ポスター。日本版ポスターになったときの情報の伝え方や表現方法が気に入り、海外の文化を知ることが必要と留学を決意。8月から本学協定校のフィンドレー大学(アメリカ)で約9か月間、現地学生と一緒に学びます。「デザインを学ぶわけではないけれど、文化から語学を知ることによってデザインに活かしたい」。デザイナーとしての知識の幅を広げるため、新たな環境に飛び込みます。



▲ YouTubeチャンネル「はじめしゃよーの畑」でゲーム部と対戦ゲームで対決。憧れのYouTuberの皆さんと共演でき、光栄でした!(桑原さん)
(YouTube動画URL) <https://youtu.be/SVMJXk8L-7g>



学内では公認クラブ「WITH (SUACゲーム部)」の代表としても活動します。当初はスマホがあれば誰でも無料でダウンロードし、遊ぶことが出来るゲームをやるために集まるグループでしたが、今年4月に大学公認クラブに発展。「人と人をつなぐ」を理念に掲げ、ゲーム初心者から得意な人までが



▲ 桑原さん自らが手がけた告知ポスター

皆楽しめるクラブになるように心がけています。6月には学内の大画面を使った対戦アクションゲーム大会を2日間にわたって開催。告知ポスターは桑原さん自らが手がけました。「選手」として参加した学生は30人、「観客」は延べ50名と学内全体を巻き込んだイベントになりました。ポスターをきっかけに会話に発展したり、大会で出会った学生同士で交流が生まれたり、想像以上のことが起こったと手ごたえを感じたそう。留学を機に代表を後輩に譲り、「今は相談役です」と笑う桑原さん。「自分が卒業した後も長く続くクラブになってくれたら嬉しい」と、クラブの未来像を描きながら、次のステップへと進みます。

コロナの影響と対応

杉山：二年前はコロナで中止、昨年はオンラインとなり、リアルでの開催ができなかったので、毎年支援してくださっていた企業さんとの繋がりが途切れてしまったんです。今年また繋がりを戻そうと奮闘中です。堀池：コロナの状況により開催形態がどうなるかわからないので、以前と同じ額をいただくのも気が引けます。コロナ対策費が大きいので、切り詰めなければいけない部分が出てしまったり、予算配分が難しいですね。

朝日：今年は規模を縮小して開催するんですか？

杉山：時間帯を区切って、午前は学内のみ午後から学外公開で一般のお客様をお迎えします。

堀池：学内では模擬店を出しますが、学外公開では飲食店はやめて展示のみにします。お昼を挟むことで、昼食を済ませてから来場いただく流れです。

今年のテーマは「燭(ともじび)」

堀池：昨年の「燦(かがりび)」に続く火のテーマで検討し、投票で決まりました。この二年間は出来ないことが多く悔しい思いをしたので、先輩方の想いを引き継いで、「行けるところまで進もう」という意気込みです。

杉山：目玉企画も火に関連するものになっています。

朝日：私は第3回の委員長だったんですけど

いつの時代も「開かれて」いる碧風祭

企画の楽しさに気付く

中村：あまり苦労は感じていなかった気がします。碧風祭を開催するというゴールに向かって、良いのか悪いのか、出来ているのかいないのかジャッジすることなく、そこに突っ走っていました。但し、学祭を優先して諦めた講義はありました(笑)

朝日：周辺の苦労ね！

中村：あの時は、企画することの楽しさに溺れていましたね。自分の考えたことが色々な人の力を得て形になっていく楽しさに気付いてその楽しさが押し寄せてくる、その真っ只中にいました。

堀池：そのお話、すごく共感します。私も1年生の時に碧風祭とは別の企画を立ち上げた時、似たような心境でした。前例もないので手探りでしたが、2回目となる今年は前年を活かして規模を大きくできたので、碧風祭も同じように繋いでいきたいと思いました。

中村：どんなイベントなんですか？

堀池：「OUR SUAC HOUR」という春のイベントです。コロナで碧風祭が中止になったことがきっかけで考えました。サークルは成果発表の場がないし、新入生は大学のことを知る機会がないので、交流の場を作ろうと思いました。昨年はステージ発表のみでしたが、今年は学内で作家活動をしている人達のマーケットも開催し、出会いが広がったと思います。



第23回碧風祭運営委員会
文化政策学部 文化政策学科
杉山菜奈子さん

ど、テーマをやめてしまつて、テーマカラーだけにしました。サークルや団体はそれぞれやりたいことが異なるから、運営側が決めたテーマがどのくらい意味を持つのか疑問に感じましたよ。みんな好きなことをやっていいけど、テーマカラーをそろえることで一体感を保ちつつ、自由な発表の場にできるかなと思つたんです。

運営委員はどんな想いで活動している？

堀池：私は高校三年生の時に一人で碧風祭を見に来ました。高校で学祭の実行委員長だったんです。高校と大学じゃ規模が違うのは当たり前かもしれないけど、とても手が込んでいて、端から端までテーマで統一された空間に圧倒されました。学生の手でここまでできるんだと感動し、「受かったら碧風祭運営委員会に入ろう」と決めました。

杉山：私も高校の時に学祭の副委員長をやつていてしんどかったけどそれ以上に楽しかったので運営委員会に入りました。私は塾でアルバイトをしていて、近隣の小学校出身の中学生を教えることがあります。「先生、文芸大なの？ 私、碧風祭大好き！すごく楽しかった！」と目を輝かせて話してくれて。その子達の為にも何としても今年は対面で開催したいという気持ちです。

堀池：地域の人がいっぱい来て賑わつてい

歴代碧風祭に共通するもの

朝日：話を聞いていると中村さんは気負いなく伸び伸びと碧風祭を楽しんでたみたいだけど、私は当時プレッシャーで押しつぶされそうでした(笑)

中村：朝日君も楽しそうに見えてたけどそつだったの？ でも、回数重ねるほど注意事項は増えるよね。1年目は両対策全くしてなくて晴れたから良かったけど、2年目は雨降つて大変だったし。今はコロナ対策があるし……でも、時代時代で違って良いと思うんだ。その時表現したいことができていけば、前例にこだわることはない。

朝日：記録は残しておいた方がいいよね。杉山：企業さんとお話する時にはそういうのがあると助かりますね。

中村：状況は違うけど、手探りの状況というのは今と初回で共通していますね。

堀池：はい、本音。

朝日：受け継ぐものはないけど、共通することは二つあるね。開かれた大学を体現する場が碧風祭だと思つた。さっきも、地域の人がたくさん来てくれるって話があったけど、他大学と比べても「オープン」の意味合いがもっと学外に向いていると思う。

堀池：だからこそ、今年は絶対にリアルで開催して、制限がある中でも多くの人に楽しんでほしいなと思います。

たの私も印象的でした。地域の人に愛されているお祭りなんだなと思いました。

朝日：いいね。二人とも碧風祭で実現したいことがあるのは、すごい原動力だと思うな。

堀池：私には碧風祭でもう一度見たい風景がありますが、メンバーの中には碧風祭を見たことがない人もいます。「アレをやる」の共通の「アレ」がない状態なんですよね。二年間開催できなかったのは、そういう点で少しネックに感じています。第1回の時はどうされていたんですか？

中村：初回は確かにゴールが見えていなかったですね。私もメンバーも……一体何を目指していたんだろう(笑)。目標があれば計画が立てられないので、何かはあったと思うけど……当時、私たちはお手本にする先輩もいない「高校四年生みたいなものだったので、職員の皆さんや先生方がヒントをくれて、そこに学生のアイデアを組み合わせて進めていました。

朝日：スポンサーによる好立地の企業ブースもありましたね。

中村：企業さんも学生や子どもたちに会社を知ってほしいから、大学にブースを出す。これも進めていくうちに気付いたことです。BGM欲しいし、模擬店の宣伝もしたいし……ということラジオをやつてみたり。「やつてみたい」という人が組み合わさつてコンテンツになっていきました。

朝日：サンプルがないのもいいことだね。初回の苦労は何かあったんですか？



昨年度の碧風祭でテーマとして掲げられた「燦(かがりび)」を絶やすことなく、次の時代へ繋ぐための「燭(ともじび)」となるように、との思いが込められています。

2022年度 碧風祭

テーマ 燭(ともじび)
開催日 2022年11月5日(土)～6日(日)
時間 学内公開 10:00～13:00
学外公開 14:00～18:00

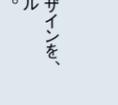
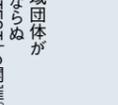
※学外の方(学生のご家族を含む)は学外公開の時間帯にご来場ください。それ以外の時間帯はキャンパスへの立ち入りが制限されます。来場者用の駐車場のご用意はありませんので、公共交通機関又は他の駐車場をご利用ください。

碧風祭公式Webサイト <https://wwwt.suac.ac.jp/hekifu/index.html>



碧風祭を振り返る

今年で23回目を迎える碧風祭。
その歴史を出来事とポスターで振り返ります。

2010年 [平成22年]	2009年 [平成21年]	2008年 [平成20年]	2007年 [平成19年]	2006年 [平成18年]	2005年 [平成17年]	2004年 [平成16年]	2003年 [平成15年]	2002年 [平成14年]	2001年 [平成13年]	2000年 [平成12年]	年度 碧風祭開催情報
颯 石野太輔 11/6・7 第11回碧風祭 ポスターデザインコンペを開催。ここで制作されたコンデザインが、以降使用され続ける。 	天 松野朋康 11/7・8 第10回碧風祭 公式キャラクターは「テンキョー」。 SUAC BEERを販売して10年目。 	葉 坂井翠 11/1・2 第9回碧風祭 公式キャラクターが復活。 第1回運営委員長中村さんが企画展「卒業生のお仕事展」を開催。 	爽 石川緋名子 11/3・4 第8回碧風祭 パフレットなどのビジュアルデザインを、グラフィック制作を行うサークル「獣道(現けものみち)」が担当。 	虹 浅野妙 11/4・5 第7回碧風祭 前夜祭・中夜祭に加えて後夜祭も開催。 企画コンテストの結果発表を行った。 	碧風 松本有加 11/5・6 第6回碧風祭 公式キャラクターは「幸せの青い鳥ベキブウ」。 学内限定で前夜祭・中夜祭を開催した。 	閃光 藤巻京子 11/6・7 第5回碧風祭 コンセプト「文化の創造と発信」に設定。 公式キャラクターは「ヒカリ」。 	青色 影山貴子 11/1・2 第4回碧風祭 公式キャラクターは「NALLOW」。 学内から募集した企画の中から、特に押し出す企画を決める。「巨大企画」がこの頃から始まる。 	黄色 朝日勇太 11/2・3 第3回碧風祭 テーマカラー制を導入。 公式キャラクターは「モジャくん」。 パフレットの表紙は切り抜いて組み立てると立体モジャくんが出来上がる。 という変わった作り。 	粹 所未奈 11/3・4 第2回碧風祭 碧風祭特別協賛イベント「越智順子 LIVE in SUAC」(主催:「浜松AZZ」を兼ねる)学生がプロデュース。 公式キャラクターは「さかなロケット」。 	和 中村麻紀 11/4・5 第1回碧風祭 碧風祭前夜イベント「秋吉敏子「ヨーロッパ」コンサート」(共催:「浜松AZZ」を兼ねる)SUAC BEER販売(浜松酒造(株)と共同制作)共催イベントとして多くの地域団体がスポンジ企画に参加(シンパシーなため「NICE BOY & NICE GIRL CONTEST」も開催)。 	

2022年 [令和4年]	2021年 [令和3年]	2020年 [令和2年]	2019年 [平成31/令和元]	2018年 [平成30年]	2017年 [平成29年]	2016年 [平成28年]	2015年 [平成27年]	2014年 [平成26年]	2013年 [平成25年]	2012年 [平成24年]	2011年 [平成23年]	年度 碧風祭開催情報
燭 堀池佑菜 11/5・6 第23回碧風祭 	燎 橋本成美 11/7 第22回碧風祭 オンライン開催(11/1一部学内のみイベントを開催) 	刻 橋本成美 第21回碧風祭 残念ながら、コロナのため中止 	絲 山崎滯奈 11/2・3 第20回碧風祭 	凜 永井滯 11/3・4 第19回碧風祭 	煌 都竹清花 11/4・5 第18回碧風祭 「碧ヘア」LINEスタンプ販売。 	扉 宮本優佳 11/5・6 第17回碧風祭 	結 長績優奈 11/7・8 第16回碧風祭 「MISS AND MISTER SUAC CONTEST」を開催。 公式キャラクター「碧ヘア」登場。 	瞬 安藤美應 11/1・2 第15回碧風祭 2014年をもってSUAC BEERの販売終了。 学内装飾企画がスタート。 	縁 渡辺智美 11/2・3 第14回碧風祭 浜松東小学校ロビーに迷子会場案内係として運営(ご協力いただくようになる)。 	織 吉岡美緒 11/3・4 第13回碧風祭 	彩 黒柳奈那 11/5・6 第12回碧風祭 	



静岡文化芸術大学基金(教育研究支援・修学支援事業)寄附者ご芳名

(令和4年1月1日から令和4年7月31日まで)

ご寄附を頂戴した方々のご厚意に心から感謝申し上げますとともに、謹んでご芳名を掲載させていただきます。
今後、学生が行う海外留学や研修等の自主活動への支援に充てさせていただきます。
皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

寄附金額 277,000円

(内訳:教育研究支援148,000円、修学支援事業129,000円)

寄附者ご芳名 (敬称略)【個人】

齋藤晃	南川尚	見原一壽	田中敦子	鱈孝之	栗田信彦	成田智美	山田智也
塩谷安朗	池田妃那	山本敬介	後藤伸二	中原敦志	鈴木明美	澁谷莉子	菊池修二
福田智豪	大橋怜奈	鈴木愛海	北澤智	渡辺雅司	藤田大悟	櫻戸淳二	野島宏幸
下岡靖宜	紅林三保						

※ご芳名の掲載を希望されなかった方(15名)を除いて掲載しております

寄附者ご芳名 (敬称略)【法人】

一般社団法人インフォカート未来基金



基金について

歴代の運営委員長から/ 応援メッセージが届いています

2014 2014年度運営委員長
安藤美應さん

テーマ「瞬」

碧風祭が、3年ぶりのリアル開催と伺いました。学生、地域の方々の笑顔を見出すと、この2年、なんという苦渋の決断をされたのかと、心が痛みます。当日まで、慎重な判断と準備の積み重ねで、疲弊することもあると思いますが、誰かの為に行動することを選んでる皆さんを誇りに思います。どうかお体に気をつけて、応援しています。

2013 2013年度運営委員長
渡辺智美さん(人形劇団むすび座)

テーマ「縁」

3年ぶりのリアル開催おめでとうございます! 碧風祭も芝居と同様、生での体験がより心動かされると私は思っています。コロナ禍での碧風祭は、準備に励む委員の皆さんや元委員の卒業生にとって悔しい部分もあったかと思いますが、まだまだ以前通りとはいきませんが、この2年分パワーアップした碧風祭を楽しみにしています。来場される沢山の方の心を動かしてください!

2007 2007年度運営委員長
石川緋名子さん

テーマ「爽」

「碧風祭」と言えば大学の一大イベントで、私たちの青春でもありました。それがコロナ禍で中止にならざるを得なかった年もあったとって、大変胸が痛みました。どうか皆さんでもう一度、今の時代に合った新しい「碧風祭」を作り上げてください。皆さんが納得できるものができたならば、それが最適解なのだと思います。陰ながら応援しています。

TOPIC
03

本学学生が手掛けた 絵本が市販のカレンダーに



昨年度、産学連携事業の一環として制作を行った「さすてなぶっく かれんだー」が完成(担当:デザイン学科かわ教授)。今後、企業販促や一般向けとして販売されることになりました。委託者である日興美術株式会社様から依頼されたのは、カレンダーの表紙と6か月分に掲載する絵本。月が替わりカレンダーをめくった際の紙を捨てず、折ると小さな絵本となる「折本」仕様です。SDGs(持続可能な開発目標)をテーマに各月の絵本が制作され、FSC認証を受けた紙に印刷されるなど、随所に地球環境への配慮を意識したカレンダーとなっています。

TOPIC
04

学生主催イベント 「OUR SUAC HOUR」を 開催

昨年初めて開催された学生主催のイベント「OUR SUAC HOUR(略称:アワアワ)」が今年も開催。コロナ禍の中、活動の成果を発表する場がなかった音楽・ダンス系クラブのために企画された「アワアワ」ですが、今年はステージパフォーマンスのほか、マーケット(学生作品の展示・販売)が新たに展開。学科の垣根を越えて学生たちが協力し合い、素敵な時間と場所をつくりあげました。



SUAC 公式サイト

Webサイトでも本学の教育・研究や
在学生・卒業生の活躍など、
トピックスをご紹介します。

<https://www.suac.ac.jp/topics/2022/>



SUAC 公式Twitter

公式Twitterアカウントでは、
日々の学内での出来事や
イベントなどをご紹介します。
学生記者も活躍しています。

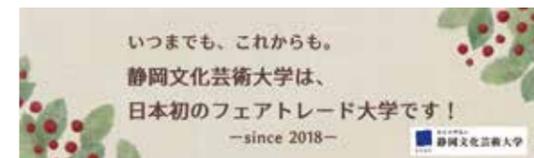


@suac_official

TOPIC
01

「フェアトレード大学」再認定! 記念セレモニーを開催しました

2018年2月1日にアジア初のフェアトレード大学の認定を受けた本学。3年に一度(コロナ禍のため1年延期)の更新を経て、フェアトレード大学として再認定されました。多くの学生が見守る中、「出会いの広場」で開催された記念セレモニー。フェアトレード普及学生団体「りとりるあーす」の新代表となった立原花希さん(国際文化学科2年)は、「フェアトレードの考え方を学内外に広く普及させたい」と抱負の言葉を述べました。本学では2025年1月31日までの認定期間も大学全体でフェアトレード運動を推進していきます。



TOPIC
02

学生団体「引佐耕作隊」が 「第22回中部の未来創造大賞」で 優秀賞を受賞!



浜松市北区引佐町にある「久留女木の棚田」でお米の耕作活動を行う学生団体「引佐耕作隊」が、国土交通省主催「第22回中部の未来創造大賞」で優秀賞を受賞しました。同賞は「多様な主体による協働」による活動を推進し、新しい時代にふさわしい中部の未来の発展と啓発を促進することを目的に、社会資本の整備及びその利用・保全に基づく活動に顕著な貢献があった地域住民、各種団体、学校、行政等の活動を顕彰。学生団体「引佐耕作隊」は、2016年4月から「久留女木の棚田」の耕作放棄地の解消を目的に活動を開始し、地域の方々の指導や協力をいただきながら、一連の農作業を行っています。活動を通して、食糧生産、水源涵養・生態系の多様化・美しい景観の創出・都市農村交流の機会提供といった棚田の「多面的機能」を伝えています。

Takeshi Asahi

埋もれてしまった 古代思想を探す旅

青木 健 教授

文化・芸術研究センター
(文化政策学部 文明観光学コース)



[研究分野]

イラン学

ゾロアスター教研究
マニ教研究
イスラーム研究

大学では文学部思想文化学科へ進学しました。思想文化学科の中の専攻では、(西洋)哲学研究室、中国哲学研究室、インド哲学・仏教学研究、イスラーム学研究室で迷いましたが、最も新しく、当時は西アジアの思想を研究する唯一の研究室だったイスラーム学研究室を選びました。加えて当時の日本はいわゆる「バブル崩壊」により経済が停滞し、大学構内には新宗教のヒラがまかれるなど、社会の行き詰まりが感じ

□ 思想への出会い

日本列島を東西に分ける構造線がある新潟県糸魚川市で、黒姫山、白馬岳を眺めながら育ち、ヒスイ海岸で小さな翡翠拾いを楽しむ幼少期でした。読書が大好きで、糸魚川と松本を結ぶ「塩の道」や、郷土の英雄上杉謙信の活躍に思いを馳せるうちに、日本史への関心が高まってきました。郷土史をきっかけに広がった歴史への興味から、高校でも日本文学、ドイツ文学、世界史を中心に読書に没頭。そのうちに自分や人間、世界といった物事についての本質について思いを馳せ、絶対の真理を追い求める思想に興味を持ち始めます。

□ 構造線から郷土を見つめて

原典資料がほとんどないといふほど無く、現地に赴き資料を収集する必要がありません。大学院時代には、他の院生とイランの街から街へ旅をし、時には夜行バスを乗り継いで目的地を目指します。宿泊施設のない場所では、消防署や現地の学生の家に泊ってもらったりすることもありました。そしてようやく資料を持っている図書館や神秘主義教団、拝火神殿にたどり着き交渉を行うのですが、門前払いされたり、関

□ 苦勞の連続

〜研究者の道へ

られる時代。西アジア思想を通して人間の救済の可能性を見つめてみようと思いました。

日本には西アジア思想に関する原典資料がほとんどないといふほど無く、現地に赴き資料を収集する必要がありません。大学院時代には、他の院生とイランの街から街へ旅をし、時には夜行バスを乗り継いで目的地を目指します。宿泊施設のない場所では、消防署や現地の学生の家に泊ってもらったりすることもありました。そしてようやく資料を持っている図書館や神秘主義教団、拝火神殿にたどり着き交渉を行うのですが、門前払いされたり、関

□ 研究を進めるうえで必要な「要素」とは

今取り組んでいる研究は、主に5世紀のゾロアスター教における

時間崇拜に関する研究や中国福建省におけるマニ教研究などがあります。「コロナ禍でこの数年は現地での文献調査が行えなかったのですが、イラン、タジキスタン、中国など今後は地域を分散させ、少しでも現地での調査が行えるよう工夫をしています。文献の解読が必要となる「語学力」は、研究を進めていくうえで極めて重要。「中世ペルシア語」「近世ペルシア語」「アラビア語」などはゾロアスター教文献研究に必須です。また、研究成果をまとめた論文を日本語で読む研究者はほとんどいないので、英語での論文執筆が重要となります。しかし、本当に必要となる要素は、良い原典資料に巡り合える「運」だといえます。



▲ タジキスタン・バミール 高原での聖者廟調査
▲ タジキスタントルソゾダ市の図書館での調査

Profile 新潟県出身。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了、博士(文学)。慶應義塾大学言語文化研究所兼任所員(2010年～)、千葉工業大学地球学センター客員主席研究員(2020年～)、2017年より現職。文化政策学部3学科を横断する文明観光学コースを担当。西アジアの思想の中でも、ゾロアスター教、マニ教を専門とする。近年の著作としては「新ゾロアスター教史」(刀水書房、2019年)、「ペルシア帝国」(講談社現代新書、2020年)など。

青木先生が選ぶ一冊

「豊饒の海」著:三島由紀夫



三島由紀夫の最後の長編小説。「春の雪」「奔馬」「暁の寺」「天人五衰」の全4巻からなる。青木先生は20代のときに初めて手に取り、作中で表現された日本古典の捉え方に魅了されたそう。特にお気に入りののは第2巻「奔馬」。

気になる、となりの

授業 紹介

デザイン学科専門科目

領域専門演習
(プロダクト領域)

担当

高山靖子教授



インドネシアの学生と異文化ディスカッション

デザイン学科の学生は、2年次後半になるとそれぞれの興味関心や「基礎演習」や「デザイン技法」などの基礎的な学びを通して、所属する専門領域を選択します。「領域専門演習」では、所属領域におけるテーマや課題を選び、担当教員の指導のもと調査や課題制作を行い、卒業研究や卒業制作につなげていきます。

主にインドネシアの生活習慣について質問を投げかけ、自分の考えるサービスマネジメントのヒントを探り、デザインに活かしていきます。また、会話は日本語で行われ、日本語を専攻しているアイランガ大学の学生たちには日本語の実践的な学びとなりました。



Hamamatsu city
SUAC
さんぽ

浜松市内や大学近辺など学生が訪れる場所や
お気に入りスポットをご紹介します。

「通学おすすめルート」
大学から浜松駅までを歩くと、どのルートを通るかは人それぞれ。私のおすすめルートは「アクト通り」。木漏れ日の中、水のせせらぎや鳥のさえずりを聞きながら歩くことができます。

芸術文化学科 K.Mさん
アクト通りのマンホール

遠州病院駅
第一通り駅
新浜松駅
JR浜松駅

遠鉄電車
広小路通り
アクト通り
東海道本線
東海道新幹線

「にぎやかな音に誘われて行ってみよう」
週末に訪れたJR浜松駅前で、懐かしい吹奏楽の演奏が聴こえてきました。週末になると浜松市内の吹奏楽団体が演奏する「プロムナードコンサート」が行われています。さすが音楽の街・浜松!

デザイン学科 A.Mさん



リアル留学だけじゃない

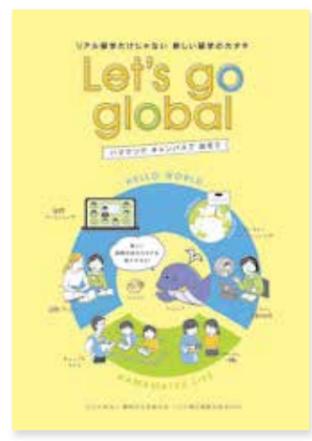
新しい留学のカタチ

コロナ禍の国際交流を紹介!

新型コロナウイルスの感染拡大により、互いに行き来をするような国際交流が制限される中、SUACでは新しいスタイルの国際交流を提案し、実施しています。その取り組みについてまとめたコロナ禍の国際交流BOOK「Let's go global」を作成し、Webサイトで公開しています。

国際交流BOOK
WEBで公開中!

<https://www.suac.ac.jp/archives/data/00439/>



オンライン語学研修には、これまでに80名以上の学生が参加しています。参加者からは「今までで一番積極的に取り組めた」、「留学への一歩を踏み出せたような気がする」、「オンラインだったのでアルバイトやその他の用事をこなしながら研修に参加できた」、「TOEICのスコアがアップした」といった、前向きなコメントが多く寄せられています。研修後に挑戦したTOEICでは、スコアが150点アップした人や、950点のハイスコアを取得した人もおり、研修による学習効果が見られました。また、参加学生には、経済的支援として2万円または3万円の奨学金を支給しました。本学では、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、今後もオンラインも含めた国際交流を促進していきたいと考えています。



留学情報を公開中!

留学している学生のリアルな声を「留学近況レポート」「留学体験談」ページで紹介しています。

URL <https://www.suac.ac.jp/forstudents/international/>



さあ、トビラを開こう!



CONTENTS

- 01 ハマツ ⇄ サンパウロ
ジャパン・ハウス サンパウロ
オンラインインターンシップ
- 02 ハマツ ⇄ トルコ ⇄ ポーランド
産学共同国際デザインワークショップ
Bentenjima Tele-Workshop
- 03 キャンパスにいながら外国気分を体験!
語学パートナー
- 04 自宅で世界とつながる 新しい留学のカタチ
オンライン語学研修



SUAC CLUB & ACTIVITIES

大学公認クラブ・同好会だより

SUACでは様々なクラブ・同好会が活動しています。その種類は多種多様!今回は2022年4月に新たに公認となった7つの団体を紹介します。

観光同好会 cook's

Twitter @cooks_suac

文化政策学部の3学科を横断する「文明観光学コース」を専攻する学生を中心に設立。授業で学んだことをアウトプットしながら、実際に観光地を訪れることで観光について理解を深め、自分の興味・分野を見つけることを目的としています。7月には浜松市楽器博物館との共同事業を開催しました!

ゲーム制作サークル FlapFlag

Twitter @suac_FlapFlag

このサークルはゲームで「遊ぶ」のではなく「作る」サークル。アナログまたはデジタル媒体を使ったゲーム制作を通して、グループワークの手法やゲームデザイン、プログラムなどの技術の向上を目指しています。

文芸サークル 兎園会

Twitter @ugounoshuu_suac

あるようでなかった、文芸サークル。「とえんかい」と読みます。サークルメンバー内での読書の感想、批評を共有し、本に対する理解を深める活動をしています。

どうまいら!浜松!

Twitter @doumaira_hmmt

「どうまいら」は、静岡県遠州地方の方言で「超おしい!」という意味。地産地消を推進している飲食店をSNSでPRをしていきます。日本語だけでなく、英語、中国語などの多言語で、幅広い人々に浜松の良さを知ってもらう活動を進めています。

ゲーム部 WiTH

Twitter @WiThwithSUAC

巻頭の学生紹介でも登場したゲーム部。あらゆるゲームを通して学生同士のつながりを深めることを目的としています。学内で開催される大規模ゲーム大会の企画運営も行い、SUACの活発な雰囲気を盛り上げています。

ボードゲーム同好会

Twitter @game_suac

みんな大好き、ボードゲーム。最近はバラエティーに富んだゲームが考案されていて、テレビゲーム、スマホゲームにない魅力があります。そんなボードゲームを楽しむ同好会。熱中して時間を忘れてしまいそうです…。

英会話サークル ESS

Twitter @ESS_SUAC

以前から活動をしていたESSが公認同好会に。多文化・多言語教育研究センターを中心に、英会話のスキルアップと学生間での交流を深めています。



文化政策学部 国際文化学科 教授

教職実践学 / アメリカ教育学

倉本 哲男

USA等の教育研究の「輸入」に加え、日本の教職研究/実践の「輸出」も重視しています。学生教育では、それらを活かして教職課程の指導ができればと思います。宜しくお願いします。



文化政策学部 国際文化学科 准教授
国際的な人の移動研究
(Migration Studies)

佐伯 康考

多様性から生じる摩擦を対立ではなく、「原動力」として、多文化共創による新たな社会価値の創造と、持続可能な地域社会の発展に貢献する人材の育成に取り組んで行きたいと思っています。



文化政策学部 国際文化学科 准教授

日本語教育学

福永 達士

今年度より国際文化学科に着任し、「日本語教員養成課程」を担当する福永達士と申します。これまで国内外の日本語教育に携わってきました。この仕事の魅力を熱く伝えていきたいと思っています。



文化政策学部 文化政策学科 准教授

国法学

塩見 佳也

政策の必要性・許容性等を評価する観点としての憲法の機能や、政策具体化の「文法」としての行政法の意義など、学生のキャリア形成や政策課題解決に資する法・法文化の教育研究に精進します。



文化政策学部 芸術文化学科 講師
芸術社会学 / 文化政策論 /
アートマネジメント論

南田 明美

シンガポールの文化政策、コミュニティ・アート、移民労働者の芸術運動を研究してきました。多文化共生の先進自治体である浜松で「芸術と社会との縁結び」を地域の方々と共に考えていきたいです。



文化・芸術研究センター 准教授

歴史学 / 観光学 / 渡航医学

宮崎 千穂

「文明と観光」などの文明観光学コースの授業、旅・観光と医学・薬学に関する研究を通して、本学ならではの「文明観光学」、「文明養生学」を広く発信してまいりたいと存じます。



デザイン学部 デザイン学科 准教授
グラフィックデザイン / 情報デザイン /
基礎造形

小川 直茂

高度情報時代に求められるビジュアル・コミュニケーションのあり方について、研究活動を通じて知見を深め、また教育の場でその普及に尽力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



デザイン学部 デザイン学科 准教授
空間デザイン / インタラクティブアート /
デザインマネジメント

中川 晃

新任教員の中川です。専門は空間デザインです。一級建築士、TV局、テーマパークと多様な領域で空間を手掛けて参りました。学生の学びの一助になれるよう努めて参ります。宜しくお願い致します。



デザイン学部 デザイン学科 准教授

映像学

百束 朋浩

映像は総合芸術であり、理論と実践、芸術と科学といった領域を横断する学際研究が必要です。新しい表現は、新たな手法や技術の創出は必須で学生のみならずと一緒に探索していきたいと思っています。



デザイン学部 デザイン学科 准教授

鍛金 / 工芸教育

平野 英史

匠領域に所属し、金属工房および金属加工室で金属工芸(鍛金)を担当しています。鉄・銅・真鍮・アルミニウムなど金属かかわることであれば何でも相談してください。宜しくお願いします。



デザイン学部 デザイン学科 特任助手

鋳金(美術鑄造)

城戸 万里子

金属を溶かして、型に流し込む鋳金を専門としています。技術の奥深さを感じながら、暮らしの中の鋳物を研究・制作しています。



デザイン学部 デザイン学科 特任助手

グラフィックデザイン

丹羽 あや

学生時代は染織を専攻し、作品制作を行っていました。現在は主にグラフィックデザイン分野で活動を行っています。今後は映像の分野の活動も行っていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



デザイン学部 デザイン学科 特任助手
インタラクティブデザイン /
デジタルファブリケーション

藤石 清香

デジタルファブリケーション担当特任助手の藤石です。3Dプリンタやレーザー加工機がある工作室での制作補助もしております。学生のみならずのアイデアを形にするお手伝いができればと思います。



デザイン学部 デザイン学科 特任助手

現代美術 / 現代彫刻

山口 貴一

私の専門は木を基本素材とした芸術表現です。学生が考えたアイデアを安全に美しく形にできるよう、素材感や刃物、機材の使用方法など分かりやすくアドバイスし、表現しやすい環境作りを努めます。

2021年度卒業生・19期生

就職状況報告

全体の就職率は96.5%となりました。コロナ禍による企業の採用抑制等は前年度より影響が薄れ、最終的に9割以上の学生が就職先を決めることができました。
業種は、文化政策学部ではサービス(33%)小売(19%)製造(13%)金融(12%)が、デザイン学部ではサービス(40%)製造(38%)小売(11%)が主な就職先となります。
職種は、文化政策学部では販売(36%)事務(35%)サービス職(11%)が、デザイン学部ではデザイン関連職(デザイナー、設計職等 62%)が中心となっています。
就職した地域は、静岡県39%、東京都22%、愛知県19%となっています。
2022年度卒業予定者の就職活動は、やや売り手市場の状況を反映し、昨年度以上のペースで、現在次第に結果を出しつつあるところです。

キャリア支援室より

Career Support Office



キャリア支援室では、最新の動向を注視しながら、近隣大学や地元自治体等とも連携し、学生一人ひとりの志望や活動状況に合わせてのアドバイスや求人情報の提供等きめ細やかな支援を行ってまいります。

2021年度卒業生:就職状況(2022年3月31日現在) (人、%)

	卒業生	就職希望者	就職者	就職率
文化政策学部	217	195	189	96.9
デザイン学部	107	89	85	95.5
合計	324	284	274	96.5

主な就職先

文化政策学部

愛知県庁、イオンリテール(株)、(株)SBS情報システム、大田区役所、(株)杏林堂薬局、静岡県教育委員会、(株)静岡銀行、(株)静岡新聞社、(大)静岡大学、スズキ(株)、(株)丹青ディスプレイ、トヨタカラー静岡(株)、中村建設(株)、(公財)名古屋市文化振興財団、日本生命保険(相)、(株)博多座、(公財)浜松市文化振興財団、浜松市役所、浜松ホトニクス(株)、(株)パナソニック、ヤマハ発動機(株)

デザイン学部

(株)あとらす二十一、尼崎市役所、(株)遠州日石、(株)金沢伝統建築設計、(株)京都アニメーション、(株)Cygames Pictures、(株)GKダイナミクス、(大)静岡文化芸術大学、島田市役所、(有)春華堂、スズキ(株)、ダイハツ工業(株)、(株)田子の月、タマホーム(株)、(株)東横イン、(株)ニトリ、日本年金機構、パナソニック(株)、(株)日立製作所、(株)ベネッセスタイルケア、(株)本田技術研究所、(株)ミクシィ

保護者会の実施

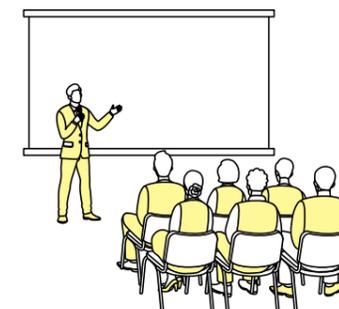
本年度の保護者会は、碧風祭の開催に合わせて対面で実施します。採用情勢の動向、保護者の方の心構え等についての講演や、各業界で活躍中のOB・OGによるパネルディスカッションなどを予定しています。ぜひご参加ください。

日程

2022年11月6日(日)
第1部:文化政策学部
第2部:デザイン学部

会場

静岡文化芸術大学
南棟 176大講義室



*事前申込みが必要です。当日の様子は後日配信を予定しています。

学内企業説明会

本学では採用試験直前となる3年生の2~3月に、本学学生の採用実績がある企業や、学生が興味をもっている企業を中心に企業説明会を実施しています。例年どおり対面での実施を予定していましたが、コロナ禍で一か所に多くの学生を集めることが難しいことから、急遽、オンラインでの開催に方式を切り替えました。1社90分の単独の説明会を1日最大で4社、約一ヶ月かけて40社分実施し、前年度の1.3倍にあたる延べ326人の学生が参加しました。時間をかけてじっくり企業研究ができることや、説明後の質疑応答の時間で細かい質問やオフレコ話もできることなどから、企業・学生双方の理解が進み好評でした。

